

# 愛知県感染症情報

2008年49週(12月1週12/1~12/7)  
2008年11月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)

連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

## 今週の内容

### トピックス

#### インフルエンザ

集団かぜの発生について(第2、3報)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

感染性胃腸炎

#### 定点医療機関コメント

インフルエンザ、感染性胃腸炎、溶連菌感染症、  
マイコプラズマ、RSウイルス感染症等

全数把握感染症発生状況( )内は件数。

結核(16)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、アメーバ赤痢(2)、後天性免疫不全症候群(1)

2008年11月報

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

RSウイルス感染症; 定点あたり0.98人、前週比  
1.2倍(149人 178人)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf> をご覧ください。

## トピックス

### インフルエンザ(図)

豊川保健所定点あたり患者報告数が10.0以上となったため、愛知県は12月11日付けでインフルエンザ注意報を発令しました。愛知県全体の49週定点あたり患者報告数は1.60人、前週比2.4倍(131人 312人)です。

#### 【参考ページ】

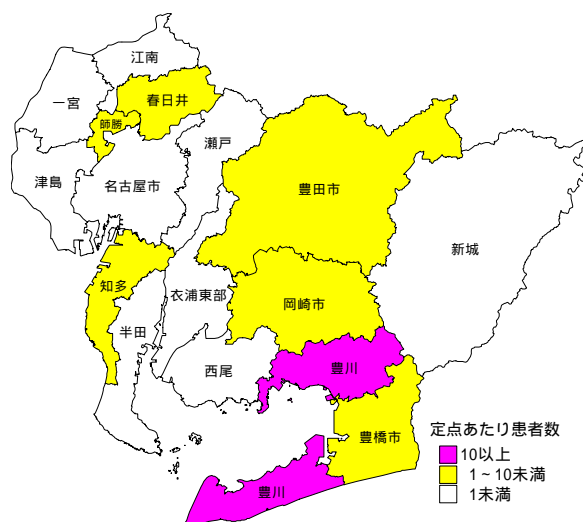
1)2008/09シーズンインフルエンザ発生状況(保健所別・週別)

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ\\_map.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map.html)

2)「インフルエンザ」注意報を発令します!

(健康対策課)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/081211.pdf>



### 集団かぜの発生について

春日井及び豊川保健所管内にて集団かぜが発生しました。詳しくは参考ページをご覧ください。11月25日発生の豊川保健所管内集団かぜ検体からは、

インフルエンザA香港型ウイルスが検出されました。

#### 【参考ページ】

「集団かぜの発生について」(健康対策課)

第2報(12月8日発表、春日井及び豊川保健所管内) <http://www.pref.aichi.jp/0000020671.html>

第3報(12月9日発表、豊川保健所管内) <http://www.pref.aichi.jp/0000020684.html>

### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

49週の定点あたり患者報告数は2.45人、前週比1.3倍(339人 446人)です。保健所別では瀬戸、津島、春日井、江南、半田及び豊田市が警報開始レベル(定点あたり4.0人)以上です。

### 感染性胃腸炎

49週の定点あたり患者報告数は12.3人、前週比1.6倍(1,369人 2,246人)です。保健所別では津島、春日井及び江南が警報開始レベル(定点あたり20.0人)以上です。

## 定点医療機関コメント（名古屋市除く）

### 尾張西部地区

インフルエンザ1名（A型）

【一宮市 一宮市立市民病院】

アデノウイルス感染症4例（主に発熱のみ）  
感染性腸炎多発。全年齢に多く家族の感染で成人もあり。

【一宮市 あさのこどもクリニック】

4歳女 マイコプラズマ気管支肺炎  
感染性胃腸炎流行中

【一宮市 後藤小児科医院】

マイコプラズマ感染症 2歳男1名、女3名  
3歳男1名、女3名  
4歳男2名、5歳女1名  
6歳男1名、女1名

【一宮市 ささい小児科】

2名ともA型でした

【一宮市 かすがい内科】

マイコプラズマ肺炎 5歳男

【稲沢市 野村整形外科】

12月1日39歳男性が来院、11月30日より発熱し、A型インフルエンザでした。翌日家族3人が罹患しました。子供のみワクチン接種していましたが、なぜか1回接種でした。

【犬山市 武内医院】

感染性胃腸炎、非常に多いです。  
溶連菌感染症やや減少しました。  
インフルエンザはまだありません。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、溶連菌感染症 多発。

【岩倉市 なかよしこどもクリニック】

20歳女 マイコプラズマ感染症。  
感染性胃腸炎多発しています。家族内感染も見られます。

【春日町 丹羽医院】

インフルエンザA

【北名古屋市 田中クリニック】

### 尾張東部地区

A型インフルエンザ1名。

溶連菌感染症多く、RSウイルス感染症もみられます。

カンピロバクター＋病原大腸菌（O25）8歳男。

病原大腸菌（O6）6歳男。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

今週も溶連菌感染症多くみられました（手足口病との混合感染1例あり）。

インフルエンザ（A型）1例ありました。

発熱・嘔吐・下痢が急増しました。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

就学児検診で流行性耳下腺炎診断、一人欠席。12月5日（金）完治していました。

【東郷町 ホリバ医院】

感染性胃腸炎多数。

RSウイルス感染症続発。

溶連菌感染症増加。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

インフルエンザ感染症が増加の傾向です。

【春日井市 春日井市民病院】

当院周辺では胃腸炎が増えてきました。

【春日井市 かがわこどもクリニック】

インフルエンザA型 20例。

【春日井市 医療法人聡彩会片山こどもクリニック】

今季初のインフルエンザが来院しました。  
感染性胃腸炎も大流行です。

【小牧市 志水こどもクリニック】

インフルエンザA型が出ました。  
相変わらず感染性胃腸炎が多いです。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

インフルエンザはA型です。  
RS 感染性胃腸炎の流行つづく。

【小牧市 小牧市民病院】

6歳（女）マイコプラズマ肺炎

11歳（女）ヘルペス性歯肉炎

【美浜町 厚生連知多厚生病院】

21歳女 百日咳

【半田市 医療法人林医院】

インフルエンザA型 2名。

胃腸炎 多いです。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

感染性胃腸炎 目立ちます。

アデノウイルス兄弟感染例、ともに高熱が続きました。

【東海市 もしもしこどもクリニック】

---

西三河地区

---

StrepA (+) 3歳男、3歳女、5歳男、6歳男、6歳女、7歳男 2名、7歳女、8歳男 2名、8歳女、9歳男 2名、10歳女、11歳男、15歳女

イムノカード ST RSV (+) 1か月男、5か月男、1歳男

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

インフルエンザ A型 1名

【豊田市 すくすくこどもクリニック】

マイコプラズマ肺炎 7歳女、3歳女

病原大腸菌 O125 (+) 4歳男

O25 (+) 3歳男

インフルエンザはすべてA型

【岡崎市 花田こどもクリニック】

3歳男、6歳女 インフルエンザウイルス感染症 A型

溶連菌感染症、ムンプス散見されます。

【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

6歳男、4歳男、1歳女、9歳男 病原性大腸菌 O1 (+) VT (-)

4歳男、12歳男 カンピロバクター

11か月男、2歳女 病原性大腸菌 O6 (+) VT (-)

3歳男 病原性大腸菌 O1 (+) VT (-)、カンピロバクター

3歳男 サルモネラ O7、病原性大腸菌 O18 (+) VT (-)

1歳女、8歳男、4歳男 マイコプラズマ肺炎 インフルエンザ A型 2名

【岡崎市 にいのみ小児科】

9歳女 カンピロバクター

6歳男 サルモネラ O8

6歳女 マイコプラズマ肺炎

10歳女 サルモネラ O9

2歳女 病原大腸菌 O1

A型インフルエンザ 3名 (すべてワクチン未接種)

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

今シーズン初の患者さんが出ました (12/6)。A型 (予防接種未) です。

【岡崎市 栗屋医院】

A型でした。

【岡崎市 医療法人永坂内科医院】

2名は同じクラスで同日発症でした。

【岡崎市 村山医院】

マイコ気管支炎 1名 (5歳)

【刈谷市 田和小児科医院】

感染性胃腸炎、溶連菌感染症が流行しています。

【三好町 三好町民病院】

感染性胃腸炎が多いです。

【知立市 宮谷クリニック】

感染性胃腸炎、溶連菌感染症が目立ちます。

【碧南市 永井小児クリニック】

感染性胃腸炎、特に嘔吐のみが多い。

【西尾市 やすい小児科】

マイコプラズマ肺炎 3歳女

【幸田町 とみた小児科】

---

東三河地区

---

感染性胃腸炎が増えています。

RSウイルス感染症と溶連菌感染症が時々見られます。

インフルエンザ A型 2名

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

乳児でアデノ (+) の下痢がみられます。

【豊橋市 あずまだこどもクリニック】

3歳女、5歳男 アデノ扁桃炎

インフルエンザが流行してきました。6名すべて A型。

【豊橋市 医療法人野村小児科】

インフルエンザ A型 8名 (3歳女、21歳女、31歳男、30代女 5名)

【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】

3歳女 アデノ

【蒲郡市 鈴木小児科】

<11月報コメント>

平成20年11月27日、妊娠32週3日、1回目無料券で、梅毒 (+) [ガラス板法定性 3 (+)、TPHA 定性 (+)] 22歳

【豊橋市 今泉産婦人科医院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）12月10日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 [http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki\\_jun080512.pdf](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jun080512.pdf)

結核（二類感染症）

報告保健所	49週報告数			2008年累計(1～49週)		
	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	10	2	1	745	216	85
豊田市	1		1	77	23	19
豊橋市				94	29	26
岡崎市	1			82	34	17
一宮	4	1		110	28	16
瀬戸				135	49	19
半田				65	18	14
春日井				101	27	15
豊川				44	15	9
津島				49	11	2
西尾				39	15	6
江南				72	20	14
新城				11	3	2
知多				92	27	28
師勝				38	13	7
衣浦東部				113	35	19
合計	16	3	2	1,867	563	298

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	岡崎市	9歳	男	11/29	12/1	12/4	O157、VT1(+)
2	豊川	34歳	女	11/26	11/29	12/3	O157、VT1(+ )VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	52歳	男	腸管アメーバ症	経口感染	中華人民共和国
2	衣浦東部	37歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	豊橋市	33歳	女	AIDS	性的接触	インドネシア

2008年11月報 (2008年12月5日現在)

11月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 [ 診断日に基づく集計。( )は無症状病原体保有者再掲。]

2007～2008年に報告のあった 疾病名および病型 ( )内は全数把握対象疾病数		2008年11月			2008年 累計 <愛知県全体>	2007年 総計 <愛知県全体> #1	
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体			
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0	
二類 (5)	結核	68 (15)	42 (4)	110 (19)	1834 (294)	1435 (118) #1	
三類 (5)	コレラ	0	0	0	1	0	
	細菌性赤痢	0	0	0	14	25	
	腸管出血性大腸菌感染症	7 (1)	1 (1)	8 (2) #2	160 (31)	166 (36)	
	腸チフス	0	0	0	3	3	
	パラチフス	0	0	0	2	0	
四類 (41)	E型肝炎	0	0	0	1	8	
	A型肝炎	0	0	0	4	6	
	エキノкокクス症	0	0	0	1	0	
	オウム病	0	0	0	0	1	
	Q熱	0	0	0	1	1	
	つつが虫病	0	1	1	4	4	
	デング熱	0	0	0	10	7	
	日本脳炎	0	0	0	1	1	
	ブルセラ症	0	0	0	2	0	
	マラリア	0	0	0	5	1	
	レジオネラ症	1	1	2	53	41	
	五類 (14)	アメーバ赤痢	1	4	5	48	59
ウイルス性肝炎		0	0	0	12	8	
内訳		B型	0	0	0	12	7
		C型	0	0	0	0	1
急性脳炎		0	0	0	9	5	
クロイツフェルト・ヤコブ病		0	0	0	7	6	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	0	1	10	6	
後天性免疫不全症候群		1	1	2	101	123	
内訳		無症候性キャリア	0	0	0	50	79
		AIDS	1	1	2	45	38
		その他	0	0	0	6	6
ジアルジア症		0	0	0	1	1	
髄膜炎菌性髄膜炎		0	0	0	0	2	
梅毒		1	0	1	60	75	
内訳		無症候	0	0	0	22	19
		早期顕症	1	0	1	36	52
		晚期顕症	0	0	0	1	1
		先天梅毒	0	0	0	1	3
破傷風		0	0	0	10	0	
バンコマイシン耐性腸球菌感染症		0	0	0	6	2	
風しん	0	0	0	3	-		
麻しん	2	1	3	195	-		
総 計		82	51	133	2,558	1,986	

#1; 2007年4月1日～12月31日診断分

#2 ; 0111 1件、0157 7件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2008年11月			2008年 累計	2007年 総計
		愛知県 <small>&lt;名古屋市除く&gt;</small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア	86	47	133	1,744	1,699
	性器ヘルペスウイルス感染症	21	17	38	651	576
	尖圭コンジローマ	17	22	39	468	462
	淋菌感染症	33	33	66	736	810
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	68	10	78	1,073	1,045
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	11	8	19	87	87
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	5	10

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (41疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (41疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。



愛知県感染症情報

2008年49週(2008年12月1日～2008年12月7日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	137	255	23	374	1,649	167	51	1	100	1	7	90	0	3	0	0	4	0
～6ヶ月	40				10	3			6									
～12ヶ月	25	4	1	1	77	12	3		51		1							
0歳																		
1歳	40	16	5	12	197	32	11		40		2	4						
2歳	21	9	4	18	168	27	11		3		2	6						
3歳	9	20		31	187	31	8					11					1	
4歳	2	28	2	46	191	30	10	1			1	15						
5歳		21	3	57	194	11	5					22						
6歳		33	1	63	134	9	1					12						
7歳		7	4	41	76	5	1					8						
8歳		9	1	39	78	1	1					1						
9歳		7	2	20	43	3						3						
5歳～9歳																	2	
10歳～14歳		40		32	100	1					1	4		1			1	
15歳～19歳		2		4	16	1												
20歳～				10	178	1				1		4						
20歳～29歳		19																
30歳～39歳		26																
40歳～49歳		6												1				
50歳～59歳		4																
60歳～69歳		2																
70歳～														1				
70歳～79歳		1																
80歳以上		1																

\*鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く